

令和7年度第2回富山県食品安全推進本部会議の概要

- 1 日 時 令和8年2月16日（月）10:30～12:00
- 2 場 所 富山県民会館401会議室
- 3 協議事項
 - (1) 「富山県食品安全基本方針」の進捗状況と改定について
 - (2) 令和8年度富山県食品衛生監視指導計画（案）について
- 4 報告事項
 - (1) ノロウイルス食中毒に対する県の対応について
 - (2) 高校等における食品表示制度の啓発について
 - (3) ジビエ処理加工施設の衛生管理向上のための取組み
 - (4) 家畜伝染病について
 - (5) 令和8年度食品安全関係予算（案）について



佐藤本部長あいさつ



会議の様子

主な意見

- ・リスクコミュニケーションの人数を増やしていくために、保護者にも情報が届きやすい小中学生への普及やオンデマンド配信等のデジタル技術の活用等、従来とは異なるアプローチを検討いただきたい。
- ・食育の観点からも、高校生が食品表示を学ぶことは大変重要だと思う。食品関連の高校に限らず、今後は県内すべての高校に幅広く啓発いただきたい。
- ・飲食店従業員の食に関するリスク教育が不十分に感じる。食中毒予防や食物アレルギー等の簡単なリーフレットを作成いただき、県のHPからダウンロードできるようにしていただきたい。
- ・広報活動を行う際、情報の深さや届ける範囲の両方を意識することが重要である。また、発信するだけでなく、受信者の情報を分析して意図した相手に適切に届いているか発信方法を随時見直すことも効果的だと思う。